

NEWS RELEASE

www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先：技術ソリューション事業グループ企画チーム

末廣/高梨真 TEL:043-276-4317

管理・研修部研修業務課 安田 TEL:043-276-9278

広報担当：総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

平成 27 年度技術ソリューション研修 開講報告

「Workshop: EOR and Sustainability with Zero Emission Technology コース」

～5 カ国、16 名の技術者が参加～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:河野博文)は、平成28年1月12日(火)から2月5日(金)の期間で、平成27年度技術ソリューション研修「Workshop: EOR and Sustainability with Zero Emission Technology コース」を開講しました。本コースには、アラブ首長国連邦、カタール、オマーン、インドネシア、メキシコの5カ国から16名の技術者等が参加しました。

JOGMECは、日本と産油国の将来にわたる人的友好・協力関係の強化および石油の大消費国としての責務たる石油の安定供給に資する石油開発関連技術の向上を目的に、各国政府機関や国営石油会社など(NOC: National Oil Company、以下「NOC等」) から石油・天然ガス開発技術者等を招聘し、産油国技術者研修等事業を実施しています。

今回のコースは、産油国技術者研修等事業と連携し、技術ソリューション事業^{※1}の一環として、第3回技術ソリューション研修(Technical Solutions Training Program)として開講されました。技術ソリューション研修は、2013年度より開始した技術ソリューション事業を通じて、技術開発を推進している日本の先端技術について、その技術開発成果等を普及するのみならず、産油国等への技術移転研修を行うことを目標としています。また、そこに至るためにはNOC等との信頼関係構築と、NOC等が石油・天然ガス操業現場において直面している技術課題(ニーズ)の把握が重要であり、それらについても本研修を通じて行っています。

本コースで提唱するZero Emissionのコンセプトは、石油・天然ガス操業現場における、石油・天然ガス生産に伴う副生物/排出物(CO₂、随伴水等)を石油増産(EOR)に効率的に活かすとともに、周辺産業とも連携し廃棄物の有効利用(例えば、オイルスラッジのセメント再資源化等)により、産業全体でZero Emissionを目指すというものです。本コースでは、天然ガスからのCO₂分離/CO₂-EOR/随伴水処理/NORM管理等技術に関連して、現在技術ソリューション事業で開発中の日本先端技術についての講義・現場見学を提供し、生産効率向上と環境負荷軽減の関係性にフォーカスした講義構成としました。

技術ソリューション研修では、研修プログラムを通じて、研修生が自国での操業で直面している技術課題に対して、日本の先端技術適用を含めた解決策(ソリューション)を導き出すことをサポートする等、日本先端技術についての産油国技術者の理解を促進するとともに、日本の文化や経済・社会についても紹介し、将来にわたる日本の理解者を増やすことも目指しています。

参加研修生16名※2は、自国で石油・天然ガス生産現場、HSEマネジメントに関わる技術者として既に各分野の経験・知見を有しており、マネジメントクラスの技術者が多かったことから、講義中の議論が活発で有意義な研修となりました。本コースについて研修生からは、日本では様々な企業がZero Emission実現に向けて熱心な取組を行っていることに感銘を受け、産油国におけるZero Emission実現のために適用可能な日本先端技術について学ぶことができ大変有意義なコースであった、次回以降も自国より研修生を参加させたい等のコメント・評価を得ています。

なお、JOGMECは、1989年に産油国技術者研修等事業を開始してからこれまで26年間にわたり、47カ国、約3,300名に及ぶ技術者への研修を行ってきました。研修事業による産油国等の人材育成が明日の日本の資源安定供給に寄与するよう、今後も研修事業の強化・充実に努めてまいります。

※1 技術ソリューション事業とは：産油ガス国等が抱える技術課題(ニーズ)に対して、JOGMECと日本企業が一体となって技術的解決策(ソリューション)を提案することで、日本企業のビジネス創成を支援するとともに、産油国等の人材育成と人的ネットワークの構築を促進し、産油国等との関係強化に寄与することを目的とした事業。

本事業詳細は、JOGMEC News Vol.41 (2015年6月号)「特集 技術ソリューション事業～日本発の技術で石油開発市場を切り開く～」をご参照下さい(http://www.jogmec.go.jp/publish/jogmec_news_001.html)。

技術ソリューション事業は次の4つのアクションより構成されている。

①ニーズシーズ収集・分析、②技術開発、③技術ソリューション研修、④テクノフォーラム

※2 参加研修生所属組織：下記「コース概要」3)対象、参照。

■ コース概要

1) 名称

平成27年度技術ソリューション研修「Workshop: EOR and Sustainability with Zero Emission Technologyコース」

2) 実施期間

平成28年1月12日(火)～2月5日(金)(4週間)

3) 対象

産油ガス国の石油・天然ガス関連の政府機関、国営石油ガス会社等に属するマネジメントクラス技術者等16名。
(アラブ首長国連邦、カタール、オマーン、インドネシア、メキシコの5カ国、16名)

・アラブ首長国連邦：ADCOより1名、GASCOより2名

・カタール：Qatar Petroleumより4名

・オマーン：MOG(オマーン石油・ガス省)より1名、PDO(Petroleum Development Oman)より3名

・インドネシア：DitJen.MIGAS(エネルギー鉱物資源省石油・ガス総局)より1名、Pertaminaより1名

・メキシコ：PEMEXより3名

4) 講義実施関係会社 (順不同)

日本オイルエンジニアリング株式会社(講義総括)、他民間企業・大学等協力講師・現場見学先(早稲田大学環境資源工学科、国際石油開発帝石株式会社、日本ガイシ株式会社、新日鐵住金株式会社、富士石油株式会社、関東天然瓦斯開発株式会社、株式会社合同資源、太平洋セメント株式会社、千代田化工建設株式会社、野村興産株式会社、旭硝子株式会社、日揮株式会社、メタウォーター株式会社等)、JOGMEC

* 講義実施にご協力いただきました関係会社・関係各位に厚く御礼申し上げます。



■ ワークショップ:

(左図) CO₂-EOR management <平成28年1月19日(火)>

(右図) Waste management <平成28年2月1日(月)>



■ 現場見学写真: 千代田化工建設株式会社 <平成28年2月2日(火)>



■ 「Zero Emissionコース」修了式写真 <平成28年2月4日(木)>